

# 日本社会事業大学専門職大学院 リカレント講座

包括的支援体制構築に向けた取組みが各自治体で進められています。支援を必要とする方が取り残されることのないよう福祉専門領域が垣根を越えて協働し、住民も地域での活動の主体となるこの取組みは、まさに災害時にも展開されるものです。つまり、包括的支援体制が整うことは、災害時の準備にもつながることと言えます。平時の包括的支援体制と災害時の実践がどう結びつくのか、災害対応を特別なこととして捉えず、平時の取組みの延長線上にあることを受講者の皆さんとともに考えます。

2026年

●日時: **11/21** 土

13:30~16:30

●受講料: **2,000** 円(税込)

●定員: **30** 名 ※定員になり次第締切

●授業形態: **オンライン**  
(Zoom)

※インターネット環境及びノート PC 等  
(マイク・カメラ付)が必要となります。

## 講座R4

# 包括的支援体制からつながる災害対応

## 進行予定

※内容が若干変更になる場合があります。

13:30~

趣旨説明: 北川 進

13:50~

実践報告:

「**阪南市社会福祉協議会における包括的支援体制の取組みと災害対応への接続**」

平時の包括的支援体制の取組みを事例提供いただき、これら実践が災害対応にどう結びつくかを阪南市社協の取組みからお話いただきます。

報告者: 猪俣 健一氏

15:00~

ディスカッション:

「**平時の取組みが災害時に生きるために必要な取組み、要素とは**」

小グループに分かれ受講者同士で意見交換を行い、猪俣氏を交え質疑応答と、平時と災害時のシームレスな取組みに必要な要素は何かをディスカッションします。

16:15~

まとめ・終了

## ゲスト講師



いのまた けんいち  
**猪俣 健一氏**

阪南市社会福祉協議会事務局次長

## 企画・進行

きたがわ すずむ

**北川 進** (本学准教授)



専門: 災害時ソーシャルワーク、災害ボランティア支援、社会福祉協議会における地域福祉展開  
担当科目: 災害ソーシャルワーク、生活困窮者支援、共生社会の仕組みとデザイン、コミュニティソーシャルワーク、地域共生分野事例研究 他

## お申込み方法

①本学 Web サイトの申込フォームからお申込ください。

②振込案内、申込内容がメールで自動返信されます。

③受講料を金融機関よりお振込みください。

④ご入金を確認後、受講日の前日まではご登録のメールアドレス宛に授業案内のメールをお送りいたします。大学院教務課(inkyomu@jcsu.ac.jp)からのメールを受信できるようにしておいてください。



本学は日本で最初に開設された福祉専門職大学院です。実践家の育成・マネジメント力の向上を目指し、オンラインやハイブリッド授業など働きながらでも学びやすい環境を整えています。Web サイト・Facebook を是非ご覧ください。



本学  
Web サイト



Facebook

お問合せ

日本社会事業大学 大学院教務課 ☎ 042-496-3106 ✉ inkyomu@jcsu.ac.jp